

平成31年度
(2019年度)

学 生 募 集 要 項

(社 会 人 特 別 入 試)

国際地域創造学部 国際地域創造学科 (夜間主コース)

工 学 部 工学科 機械工学コース
エネルギー環境工学コース
電気システム工学コース
電子情報通信コース
社会基盤デザインコース
建築学コース
知能情報コース

平成30年9月

国立大学法人

琉球大学

問 い 合 わ せ 先 等 一 覧

事 項	問 い 合 わ せ 先 等	電 話 番 号
インターネット出願に関すること	志願受付操作サポート窓口	0120-752-257
個別学力検査等に関すること	学生部入試課	098-895-8141 098-895-8142
	国際地域創造学部学務係	098-895-8184
	工学部学務係	098-895-8583
合格発表 国際地域創造学部 平成30年12月14日(金)午前11時 工学部 平成31年3月7日(木)午後15時	各学部で合格者の受験番号を掲示します。 また、琉球大学ホームページ (http://www.u-ryukyu.ac.jp/ →[入試情報]) にも掲載します。	
入学料、授業料の <u>納付</u> に関すること	財務部経理課収入・支出係	098-895-8058
入学料、授業料の <u>免除</u> に関すること	学生部学生支援課学生援護係	098-895-8135
奨学金に関すること	学生部学生支援課奨学係	098-895-8136
受験時の合理的配慮等に関すること	障がい学生支援室	098-895-8750

※お問い合わせ対応時間：月曜日～金曜日（休日を除く） 午前8時30分～午後5時15分

※お問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。

入 試 情 報 ケ ー タ イ サ イ ト

琉球大学の入試情報やイベント情報などが携帯電話で閲覧できます。



<http://daigaku.jc.jp/u-ryukyu/>

目 次

○インターネット出願について	WEB1
○琉球大学入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	AP1
1. 学部・学科等及び募集人員	1
2. 出願資格・要件	1
3. 試験日程等	2
4. 入学願書受付期間及び出願方法	2
(1) 出願手順	2
(2) 受付期間	2
(3) 提出方法・提出先	3
(4) 受験票について	3
5. 出願書類等	4
6. 入学検定料の払込について	6
7. 東日本大震災、熊本地震又は平成30年7月豪雨により被災した 平成30年度琉球大学入学者選抜試験志願者の検定料に関する特例措置について	7
8. 出願に関する注意	7
9. 受験時における合理的配慮等について	8
10. 選抜方法等	8
11. 試験日時及び試験場	9
12. 受験に関する注意	10
13. 合格発表	11
14. 入学手続	11
15. 個人情報の利用等について	12
16. 入試情報開示に関する事項	12
○出願書類一覧	
出願書類等の記入上の注意	

○インターネット出願について

琉球大学では、平成31年度学部入試（平成30年度実施）から、インターネット出願を開始します。このことに伴い、従来の冊子の学生募集要項の発行は廃止します。学生募集要項はインターネット上で確認するか、プリントアウトして必ずご確認ください。

インターネット出願は、専用サイトで登録を行い、入学検定料を支払い、出願書類等を本学に郵送・受理されることで出願完了となりますので、ご注意ください。

《社会人特別入試インターネット出願サイト》

http://www.u-ryukyu.ac.jp/admission/web_apply/

登録期間（国際地域創造学部）平成30年10月23日（火）～11月8日（木）午後5時まで
（工学部）平成31年1月11日（金）～1月25日（金）午後5時まで

*登録期間以外は、登録できません。

*インターネット出願を理解していただくための体験版が以下の日程でご利用できます。

体験版からは出願できません。

体験版利用期間（国際地域創造学部）平成30年9月21日（金）～10月19日（金）午後5時まで

（工学部）平成30年9月21日（金）～10月19日（金）午後5時まで

平成30年12月7日（金）～平成31年1月9日（水）午後5時まで

【インターネット出願の流れとスケジュール】



【インターネット出願の注意点】

1. インターネット出願サイトでの登録、入学検定料の支払い、出願書類等の本学への郵送が必要です。本学で受理されましたら、折り返し受験番号確定お知らせメールを送信します。このメールを受信・確認してはじめて出願完了となります。

インターネット出願サイトで登録、入学検定料の支払いのみでは出願は完了しません。

2. 受験票は自身でプリントアウトし、試験当日に持参してください。

受験票は「受験番号確定お知らせメール」を受信した後、プリントアウトが可能になります。

○琉球大学入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

平成29年2月9日
制 定

1. 琉球大学の教育の目的と理念

琉球大学は、「自由平等、寛容平和」の建学の精神の下、「普遍的価値を身につけた21世紀型市民として、地域社会及び国際社会の発展に寄与できる人材」の育成を掲げ、さらに具体的に以下の4つを目指し人材を育成します。

- (1) 豊かな教養と自己実現力を有し、総合的な判断力を備えた人材
- (2) 優れた専門性を持ち、地域社会及び国際社会に貢献する人材
- (3) 外国語運用能力と国際感覚を有し、国際社会で活躍する人材
- (4) 地域の歴史と自然に学び、世界の平和及び人類と自然の共生に貢献する人材

2. 求める学生像

琉球大学は、このような教育理念を理解し、本学で学ぶ強い意欲を持ち、次のような資質をもった人を積極的に受け入れます。

- (1) 高等学校段階までの教育において、基礎的な知識・技能を習得し、問題意識を持ち続け、主体的に学習に取り組む態度を身につけた人
- (2) 異なる歴史的・文化的特性や価値観を理解し、地域社会及び国際社会で貢献する意欲のある人
- (3) 自分自身の可能性を信じ、自己の個性を生かし、自己実現に意欲のある人

3. 入学者選抜の基本方針

琉球大学は、各学部・学科等の求める学生像に沿って、多様な入試方法により知識・技能やそれらの活用能力の評価だけでなく、意欲と主体性をもって学ぶことができるかを、多面的・総合的に評価し、社会人や留学生など多様な人を広く受け入れます。

各学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）については、
琉球大学入試課ホームページ
(http://www.u-ryukyu.ac.jp/univ_info/three_policy/admission_policy.html)
をご覧ください。

1. 学部・学科等及び募集人員

学部名	学 科 等		募集人員
国際地域創造学部	国際地域創造学科（夜間主コース）		10名
工学部	工 学 科	機械工学コース	若干名
		エネルギー環境工学コース	若干名
		電気システム工学コース	若干名
		電子情報通信コース	若干名
		社会基盤デザインコース	若干名
		建築学コース	若干名
		知能情報コース	若干名

2. 出願資格・要件

本学の社会人特別入試に志願できる者は次の出願資格・要件に該当するものです。

実施学部・学科	出願資格・要件
国際地域創造学部 国際地域創造学科 （夜間主コース）	<p>次の各号の1つに該当する者で、平成31年4月1日現在、社会人の経験（※）を2年以上有するもの</p> <p>※ 全日制の学校に在籍していた期間は社会人経験期間に含みませんが、就職しながら定時制・通信制の学校に在籍していた期間、家事・家業従事、非正規・パート職員の期間は社会人経験期間に含みます。</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は平成31年3月までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は平成31年3月までに修了見込みの者</p> <p>(3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者若しくは、平成31年3月修了見込みの者又はこれに準じる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>(4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は平成31年3月までに修了見込みの者</p> <p>(5) 文部科学大臣が指定した者</p> <p>(6) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により、文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）に基づく大学入学資格検定に合格した者を含む。）</p> <p>(7) 本学において、入学資格認定書の交付を受けた者</p>
工学部 工学科	<p>次の各号の1つに該当する者で、平成31年4月1日現在で同一の企業等に継続して3年以上の勤務経験を有するもの</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者</p> <p>(3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>(4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者</p> <p>(5) 文部科学大臣が指定した者</p> <p>(6) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により、文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）に基づく大学入学資格検定に合格した者を含む。）</p> <p>(7) 本学において、入学資格認定書の交付を受けた者</p>

3. 試験日程等

対象学部	入学願書受付期間 (出願書類提出期間)	個別学力検査等	合格発表	入学手続
国際地域 創造学部	(平成30年) 11月1日(木) ～ 11月8日(木)	(平成30年) 12月4日(火)	(平成30年) 12月14日(金)	(平成31年) 2月18日(月) 2月19日(火)
工 学 部	(平成31年) 1月21日(月) ～ 1月25日(金)	(平成31年) 2月26日(火)	(平成31年) 3月7日(木)	(平成31年) 3月14日(木) 3月15日(金)

4. 入学願書受付期間及び出願方法

(1) 出願手順

① 出願登録のためのEメールアドレスの準備

Eメールアドレスは、スマートフォン・携帯電話やフリーメールも利用可能ですが、本学からのメール (nyushi-ryukyu@to.jim.u-ryukyu.ac.jp) を確実に受信できるよう設定を確認してください。登録されたEメールアドレス宛に、出願情報登録完了等の確認メールを送信します。

② インターネット出願サイトへの登録

大学ホームページにアクセスして、学生募集要項を確認するかプリントアウトしてご覧ください。入試課ホームページのインターネット出願サイトより出願情報の登録を行います。

※自宅にパソコンやスマートフォン等インターネット環境がない場合は、自宅以外(学校等)のパソコン等(インターネット環境)を利用していただいてもかまいません。

③ 入学検定料の払込(6ページ「6. 入学検定料の払込について」参照)

④ 出願書類等の提出(出願書類については4～5ページ「5. 出願書類等」参照)

(2) 受付期間

インターネット出願 登録期間	国際地域創造学部 (夜間主コース)	平成30年10月23日(火) ～11月8日(木)午後5時まで
	工学部	平成31年1月11日(金) ～1月25日(金)午後5時まで
入学願書受付期間 (出願書類提出期間)	国際地域創造学部 (夜間主コース)	平成30年11月1日(木) ～11月8日(木)午後5時まで必着
	工学部	平成31年1月21日(月) ～1月25日(金)午後5時まで必着
入学検定料払込期間	国際地域創造学部 (夜間主コース)	平成30年10月23日(火) ～11月8日(木)午後5時まで
	工学部	平成31年1月11日(金) ～1月25日(金)午後5時まで

※ 出願書類を郵送する際は、郵便の事情等による郵便物の遅配が予想されますので、十分な時間的余裕をもって発送してください。(消印有効ではありません。)

(3) 提出方法・提出先

「5. 出願書類等」は、インターネット出願サイトから印刷した宛名ラベルを貼った市販の封筒（角形2号）に入れ、「書留郵便」で郵送してください。入学願書受付期間終了後に到着した場合には受理しませんので、ご注意ください。

※1 入学願書の受付は、原則として郵送に限ります。ただし、高等学校等が生徒の入学願書を取りまとめて提出する場合及び(2)の入学願書受付期間内に到着しないおそれがある場合は、持参による提出を認めます。

※2 持参の場合の受付時間：午前9時～午後5時（土、日曜日を除く）

提出先：〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 大学会館1階
国立大学法人琉球大学入試課（電話098-895-8141, 8142）

(4) 受験票について

出願書類を受付後、国際地域創造学部志願者は平成30年11月13日（火）、工学部志願者は平成31年1月30日（水）までにインターネット出願サイトで登録したEメールアドレスへ「受験番号確定お知らせメール」を送信します。受験票は、受験番号確定お知らせメールを受信した後に、インターネット出願サイトよりダウンロードしてください。ダウンロードした受験票は印刷し、試験当日に必ず持参してください。

※1 登録したEメールアドレスは、大学からのメール(nyushi-ryukyu@to.jim.u-ryukyu.ac.jp)を確実に受信できるよう設定を確認してください。

※2 国際地域創造学部志願者は平成30年11月14日（水）、工学部志願者は平成31年1月31日（木）までに「受験番号確定お知らせメール」が登録したEメールアドレスに届かなかった場合はインターネット出願登録をした際の整理番号を確認の上、琉球大学入試課（電話09-895-8141, 8142）へ連絡してください。

5. 出願書類等

(1) 高等学校等から取り寄せる書類

出願書類等	事項
1. 調査書	<p>ア. 出身高等学校長が文部科学省の定めた様式により作成したもので、出身校において厳封したもの。なお、経年により調査書が得られない場合には、成績を証明できる書類をもって調査書に代えることができます。また、高等学校卒業後の年数が長く調査書及び成績を証明できる書類を提出できない場合には、高等学校等から「卒業証明書」と「経年で成績証明書を出せない旨の証明書」を発行してもらい提出してください。</p> <p>イ. 高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定合格者を含む)は、当該試験等の合格成績証明書をもって調査書に代えます。ただし、高等学校等において科目を修得したことにより受験科目を免除される場合は、その免除された科目の高等学校等の調査書または成績証明書を添えてください。</p> <p>ウ. 「琉球大学入学資格認定書」の交付を受けた者は、調査書を提出してください。ただし、調査書が提出できない場合には、「琉球大学入学資格認定書」の写しを提出してください。</p> <p>エ. 被災等の事情により調査書を提出できない者は卒業証明書または修了見込み証明書及び成績証明書を提出してください。</p> <p>※ 調査書またはそれに代わる証明書等を提出できない者は、入試課までご相談ください。</p>
2. 住民票の写し (外国籍の者のみ)	<p>外国籍を有する者は、市区町村長発行のマイナンバーの記載のない住民票の写し(記載事項の省略が無いもの。)を提出してください。</p>

※調査書について

- (1) 文部科学省所定の様式に従い出身高等学校等の長が作成した調査書により、入学志願者の高等学校在学中の学習成績、特別活動等について審査します。
- (2) 高等学校等の長が調査書を作成する際には、次の事項を記入してください。
 - ① 学習成績概評がAに属する生徒のうち、人物・学力ともに特に優秀で出身高等学校等の長が責任をもって推薦できる者については、「学習成績概評」欄に①と標示し、「備考」欄にその理由を明示してください。
 - ② 「総合的な学習の時間の内容・評価」の欄については、「総合的な学習の時間」を履修していない場合には当該欄に斜線を引いてください。

(2) インターネット出願サイトから印刷する書類

出願書類等	事項
3. 出願確認表	<p>インターネット出願登録後、同サイト内の申し込み確認ページより印刷してください。</p> <p>※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。</p>
4. 宛名ラベル	<p>インターネット出願登録後、同サイト内の申し込み確認ページより印刷したものを郵送用の封筒に貼り付けてください。</p> <p>※1 印字されている内容に誤りがないか、確認してください。 また、提出書類等について確認の上、チェックしてください。</p> <p>※2 封筒は、市販の角形2号封筒(240mm×332mmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)を準備してください。</p> <p>※3 宛名ラベルの住所に合格通知書を送付します。宛名ラベルとは異なる住所に合格通知書の送付を希望する場合は、「受験番号確定お知らせメール」受信後に受験番号を確認の上、琉球大学入試課(電話098-895-8141, 8142)へ連絡してください。</p>

(3) 本学様式指定の書類

様式は平成31年度社会人特別入試学生募集要項 (<http://www.u-ryukyu.ac.jp/admission/h31exam/worker/>) からダウンロードし、A4サイズで印刷してください。

出願書類等	事項
5. 履歴書及び 志願理由書	志願者本人の直筆により作成してください。
6. 社会人特別入試 受験承諾書	本学所定の用紙により、勤務先事業所長が作成し、厳封したものを提出してください。但し、現在就職していない場合には提出の必要はありません。

※ 出願書類の印刷について

出願書類の印刷はモノクロ、カラーどちらでもかまいません。また、印刷用紙は普通紙でかまいません。

6. 入学検定料の払込について

- (1) 検定料 国際地域創造学部10,000円
工学部17,000円

①入学検定料の他に、別途必要な支払い手数料(640円)は志願者負担となります。
②東日本大震災、熊本地震又は平成30年7月豪雨により被災された方については、入学検定料免除の特例措置を行っております。条件や手続きの詳細については、「7. 東日本大震災、熊本地震又は平成30年7月豪雨により被災した平成31年度琉球大学入学者選抜試験志願者の検定料に関する特例措置について」を参照。

(2) 入学検定料払込期間

国際地域創造学部：平成30年10月23日(火)～11月8日(木)午後5時まで
工学部：平成31年1月11日(金)～1月25日(金)午後5時まで

(3) 払込方法(インターネット出願サイトで選択できます。)

コンビニエンスストア、Pay-easyでの支払い(銀行ATM、ゆうちょ銀行ATM、ネットバンキング)、クレジットカード(VISA、Master Card、JCB、AMERICAN EXPRESS、DINERS Club)のいずれかで入学検定料の支払いが可能です。

- ①銀行窓口での支払いはできません。
②コンビニエンスストアに設置されているATMでの支払いはできません。
③コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカードは利用できません。

(4) 検定料の返還について

払込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- ア. 検定料を支払ったものの、出願しなかった場合(出願書類を提出しないまま入学願書受付期間が終了、又は書類不備等により出願書類が受理されなかった場合)
イ. 誤って検定料を二重に支払った場合
ウ. 特例措置対象者(7ページ参照)が検定料を支払った場合
※ いずれの場合でも、支払い手数料(640円)は返還しません。

上記(ア・イ)に該当する場合

平成31年度社会人特別入試学生募集要項(<http://www.u-ryukyu.ac.jp/admission/h31exam/worker/>)より所定の様式「返還金払戻請求書」をダウンロードし、A4サイズで印刷の上必要事項を記入し、払戻の理由を選択、氏名欄へ押印の上、下記へ送付してください。

送付期限：平成31年3月29日(金)

送付先：〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
琉球大学財務部経理課収入・支出係
TEL：098-895-8058

上記(ウ)に該当する場合

平成31年度社会人特別入試学生募集要項(<http://www.u-ryukyu.ac.jp/admission/h31exam/worker/>)より所定の様式「返還金払戻請求書」をダウンロードし、A4サイズで印刷の上必要事項を記入し、払戻の理由を選択、氏名欄へ押印の上、下記へ送付してください。

送付期限：平成31年3月29日(金)

送付先：〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
琉球大学学生部入試課
TEL：098-895-8141, 8142

- ※1 封筒には「返還金払戻請求書在中」と朱書きしてください。
※2 返還は銀行振込で行います。保護者名義口座の場合は必ず続柄も明記してください。ゆうちょ銀行口座を指定する場合は、振込用の店名・店番・預金種目・口座番号を明記してください。(返還には請求書受理後2～3ヵ月程度かかります。)

7. 東日本大震災、熊本地震又は平成30年7月豪雨により被災した

平成31年度琉球大学入学者選抜試験志願者の検定料に関する特例措置について

琉球大学では、平成31年度の全ての入学者選抜試験に関して、被災者の経済的負担を軽減することにより、受験の機会を確保するため、東日本大震災、熊本地震については昨年度に引き続き、平成30年7月豪雨については今年度から特例措置を実施します。

(1) 措置内容

検定料の免除：国際地域創造学部10,000円
工学部17,000円

(2) 免除の対象者及び必要書類

対 象 者	必要書類
① 東日本大震災、熊本地震又は平成30年7月豪雨における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、以下のいずれかに該当する者	
ア 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合	り災証明書
イ 主たる家計支持者が死亡、又は行方不明の場合	死亡又は行方不明を証明する書類
② 居住地が福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者	被災証明書

(3) 申請の方法

本学所定の様式（検定料免除申請書）に、り災証明書等を添えて、出願書類とともに同封のうえ提出してください。

なお、申請する場合は、「検定料」を振り込まないでください。

また、すでに納付した検定料の返還を希望する場合は、本学所定の様式（返還金払戻請求書）に、り災証明書等を添えて学生部入試課へ申請してください。申請後、検定料を返還します。

（払戻の理由は「4. 東日本大震災、熊本地震又は平成30年7月豪雨において被災」を選択してください。）

※返還金払戻請求書の送付期限は、平成31年3月29日（金）までとします。

8. 出願に関する注意

(1) 出願書類の志願者の氏名は、通称・略字等は使用せず、正確かつ丁寧に記入してください。

また、インターネット出願登録の際に文字数制限のため氏名の入力ができない場合は、琉球大学入試課（電話098-895-8141, 8142）へ連絡してください。

(2) 出願書類に記入もれ、その他不備がある場合は受理しません。

(3) 出願書類の受付後は、出願書類の返却及び記載事項の変更は認めません。

(4) 出願書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。

(5) 出願書類提出後、「出願確認票」で届け出た志願者現住所、志願者不在時の連絡先が変更になった場合は、直ちに当該学部学務係（表紙裏面「問い合わせ先等一覧」参照）に連絡してください。

(6) 夜間主コースの授業時間は、午後6時～午後9時55分です。

(7) 工学部工学科は夜間主コースではありません。午前8時30分～午後5時50分に講義を行いますので、ご注意ください。

9. 受験時における合理的配慮等について

本学の選抜試験志願者で、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号）第2条第1号に定める障害者〔身体障害、知的障害、精神障害（発達障害を含む）その他の心身の機能の障害（以下「障害」と総称する）がある者であって、障害及び社会的障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にあるものをいう。〕で、受験時に合理的配慮を必要とする志願者は、あらかじめ本学障がい学生支援室に申請してください。

本学において申請された配慮事項について検討し、その結果を「受験時における合理的配慮の検討結果通知書」により郵送にて通知します。検討結果通知書の受領後は、記載事項を確認し同封の書類をご返送ください。

なお、合理的配慮の内容によっては対応に時間を要する場合がありますので、できる限り早めに申請してください。

○申請方法

本学指定の様式「受験時における合理的配慮申請書」を国際地域創造学部を志願する者は平成30年11月8日（木）午後5時まで、工学部を志願する者は平成31年1月25日（金）午後5時までに障がい学生支援室へ提出してください。障がい学生支援室が必要と判断した場合は、志願者、保護者又はその立場を代弁し得る出身学校担当者等との面談等を行います。

また、上記以外で疾病・負傷等により、受験時に特別な配慮を必要とする者も、平成30年11月8日（木）午後5時までに本学障がい学生支援室に電話、FAX又はメールでご相談ください。（ただし、工学部は平成31年1月25日（金）午後5時までに連絡すること）

○受験時における合理的配慮申請書は、下記URLからダウンロードしたものを使用してください。

【受験時における合理的配慮申請書】<http://g-support.std.u-ryukyu.ac.jp/support/download/>

連絡先：〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 大学会館2階

国立大学法人琉球大学 障がい学生支援室

電話(098)895-8750

FAX(098)895-8791

ホームページ <http://g-support.std.u-ryukyu.ac.jp/>

メールアドレス g-support@to.jim.u-ryukyu.ac.jp

10. 選抜方法等

(1) 国際地域創造学部

大学入試センター試験を免除し、個別学力検査等の成績、調査書、志願理由書を総合して選考します。

(2) 工学部

大学入試センター試験を免除し、個別学力検査等（面接（口頭試問を含む））、志願理由書を総合して選考します。出願を希望する者は、第一志望コースのみ出願することができます。

○個別学力検査等の配点

学部	学 科	小論文	面接	調査書	履歴書	志願理由書	合計
国際地域創造学部	国際地域創造学科（夜間主コース）	300	200		100		600
工 学 部	工学科（各コース）		300 （口頭試問を含む）			100	400

※ 工学部では、調査書および履歴書を出願資格・要件の確認のみに利用し、点数化は行いません。

11. 試験日時及び試験場

(1) 試験日時

志願者は試験開始時刻の30分前までに当該学部学科の試験室前に集まってください。

面接においては集合時刻までに当該学部学科の試験室前に集まってください。

① 平成30年12月4日(火)

学 部	学 科 等	試験時間	集合時刻
		小論文	面接
国際地域 創造学部	国際地域創造学科(夜間主コース)	10:00~12:00	13:00

② 平成31年2月26日(火)

学 部	学 科 等	集合時刻
		面接 (口頭試問を含む)
工学部	工学科(各コース)	10:00

(2) 試験場

試験前日[平成30年12月3日(月), 工学部においては平成31年2月22日(金)]の午後3時以降に, 各試験場の建物入口に受験者に対する連絡, 注意事項及び試験室配置図を掲示しますので, できるだけ試験場の下見を行ってください。下見は午後3時から午後6時頃までに行ってください。(平成31年2月25日(月)は一般入試のため一般入試受験者以外は入構禁止になります。)

各試験場の場所については, 試験場配置図 (<http://www.u-ryukyu.ac.jp/admission/h31exam/worker/>)を参照してください。

なお, 試験当日はバスなどの交通機関の混雑が予想されますので, 早めに試験場へ向かってください。

12. 受験に関する注意

- (1) 試験場は、事前に下見をしておくことをお勧めします。なお、試験場の試験室配置図及び注意事項は、試験前日の午後3時以降に掲示します。下見は午後3時から午後6時頃までに行ってください。
- (2) 試験当日は、**試験開始時刻の30分前まで、面接においては集合時刻までに各試験場へ到着してください。**なお、試験室への入室は監督者の指示に従ってください。
- (3) **試験開始時刻（面接においては、集合時刻）から30分を超えて遅刻した者は、受験することができません。**
- (4) **試験室には、必ず本学の受験票を携帯し、監督者の指示に従い所定の場所に置いてください。**万一忘れた場合は、当該試験場に設置している試験場本部に申し出てください。
- (5) 試験室の机上には、本学の受験票、時計（時計機能だけのもの）、筆記用具〔鉛筆（HB）、シャープペンシル（HB）、消しゴム、鉛筆削り（電動式を除く。）〕のみを置いてください。それ以外の所持品は、監督者の指示に従ってください。
- (6) 問題冊子は、試験開始の合図があるまで絶対に開かないでください。
- (7) 解答用紙には、受験番号を正確に記入してください。受験番号の記入もれ又は誤記がある場合は、無効とすることがあります。
- (8) 試験中に不正行為をしたり、あるいは解答用紙を試験室外に持ち出した場合には、無効となります。
- (9) 試験時間中は、試験室からの退室は認めません。ただし、用便、身体の不調又は質問等がある場合は、挙手をして監督者の指示に従ってください。
- (10) 解答用紙は、解答の如何にかかわらず必ず提出してください。
- (11) **携帯電話やスマートフォン、腕時計型端末等の音の出る機器は、必ず試験室に入る前にアラームの設定を解除し、電源を切って、かばん等に入れておいてください。**
- (12) **耳せんは、監督者の指示が聞き取れないことがあるので、使用を認めません。**
- (13) 試験当日は、各試験場内への自動車、オートバイ等の乗り入れを禁止します。
- (14) 悪天候等による交通機関の遅延・欠航・運休が予想される場合は、十分な時間的余裕をもって試験会場に到着するようにしてください。
- (15) 咳、くしゃみ、鼻水等の症状がある場合には、他人への感染を防止するため、マスクを着用してください。
- (16) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、既に受験した個別学力検査等の成績も無効となります。
 - ① 出願確認票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど）をすること。
 - ② カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
 - ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - ④ 試験時間中に、問題冊子を試験室から持ち出すこと。
 - ⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ⑥ 「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - ⑦ 試験時間中（面接（口頭試問、実技を含む）時間及び面接（口頭試問、実技を含む）待機時間も含む。）に、携帯電話やスマートフォン、腕時計型端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。（ただし、緊急の連絡が必要な場合は、試験監督者等に申し出ること。）
 - ⑧ 試験時間中に、使用を認められていない定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。
 - ⑨ 「解答やめ。鉛筆を置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- (17) (16) 以外にも、次のことをすると不正行為になることがあります。指示に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは(16)と同様です。
 - ① 試験時間中に携帯電話等の電子機器類や使用を認められていない定規、コンパス、電卓等の補助具をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
 - ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
 - ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑤ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - ⑥ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

13. 合格発表

合格者の発表は、各学部の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、本人あてに合格通知書を郵送し、琉球大学ホームページ(<http://www.u-ryukyu.ac.jp/>→ [入試情報])にも掲載します。不合格者への通知は行いません。

なお国際地域創造学部の合格者については、入学手続案内(入学手続書類)を平成31年2月上旬に本人宛に郵送します。工学部の合格者については、合格通知と入学手続案内(入学手続書類)を同封して郵送します。

また、電話による合否の問い合わせには一切応じません。

対象学部	合格発表日時
国際地域創造学部	平成30年12月14日(金) 午前11時
工学部	平成31年3月7日(木) 午後3時

14. 入学手続

(1) 入学手続期間

国際地域創造学部	平成31年2月18日(月)～19日(火) (午前9時から午後5時まで)
工学部	平成31年3月14日(木)～15日(金) (午前9時から午後5時まで)

(2) 提出書類

ア. 誓約書, 保護者等連絡票(本学所定の用紙), 高等学校卒業証明書, 高等学校卒業程度認定試験合格者(従前の大学入学検定合格者を含む。)は当該試験等の合格証明書

イ. 写真1枚(上半身・脱帽・正面向きで, 提出前3か月以内に撮影したもの。縦4cm×横3cm)

(3) 入学料及び授業料

昼間主コース(工学部)		夜間主コース(国際地域創造学部)	
入学料(予定額)	授業料(予定額)	入学料(予定額)	授業料(予定額)
282,000円	(前期分) 267,900円 (年額) 535,800円	141,000円	(前期分) 133,950円 (年額) 267,900円

(注) ① 上記については予定額であり, 入学時及び在学中に金額の改定が行われた場合は, 改定時から新たな金額が適用されます。

② 授業料の納入については, 本人の申し出により前期分の納入の際に後期分も合わせて納入することができます。

③ 「入学料免除・徴収猶予」及び「授業料免除」制度があります。詳細は, 合格者に送付する「入学手続案内」をご確認いただくか, 学生部学生支援課学生援護係にお問い合わせください。

(4) 入学手続場所

合格した学部で行います。

(5) 留意事項

入学手続書類等については, 国際地域創造学部の合格者は平成31年2月19日(火), 工学部の合格者は平成31年3月15日(金)の午後5時までに必着するよう本人が直接持参するか又は「書留郵便」で発送してください。期日までに入学手続を完了しない者は, 入学を辞退したものと扱います。

15. 個人情報の利用等について

- (1) 本学が入学選抜を通じて取得した個人情報は、次のとおり利用又は提供しますので、あらかじめご了承ください。
- ① 入学選抜、合格発表及び入学手続きに係る業務で利用します。
 - ② 入学手続き者及びその保護者等の住所・氏名等につき、学生支援関係業務（健康診断、入学料免除、入学料徴収猶予、授業料免除、奨学生採用、就職支援等）、教務関係業務（学籍管理、修学指導、成績管理等）、納付金関係業務（授業料徴収等）で利用します。
 - ③ 入学選抜に係る統計処理及び調査研究で利用します。なお、統計処理及び調査研究の結果発表を行う際は、個人が特定できないよう配慮します。
 - ④ 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合格及び入学手続き等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。
 - ⑤ 本学の関連団体である琉球大学同窓会、琉球大学後援財団、各学部・学科同窓会及び各学部・学科後援会に、入学手続き者の氏名等の個人情報を当該組織の活動に必要な範囲において提供する場合があります。
- (2) 上記(1)の各種業務での利用にあたっては、本学から当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）に、必要な限度において当該個人情報を提供する場合があります。この場合、受託業者に対し、当該個人情報について、その利用の目的若しくは方法の制限その他必要な制限を付し、又はその漏えい防止その他個人情報の適切な管理のために必要な措置を講ずることを求めます。
- (3) 出願書類の不備等がある場合、その訂正・補完を速やかに行っていただくため、本学を受験されること及び出願書類の不備等があることを、保護者又は出身高等学校等に通知する場合があります。
- (4) 本学が入学選抜を通じて取得した個人情報は、上記及び独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律第9条に規定されている場合を除き、本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

16. 入試情報開示に関する事項

(1) 個別学力検査等の採点・評価基準

① 国際地域創造学部 国際地域創造学科（夜間主コース）

小論文	○ 考察力や論理的思考力等を評価する。
面接	○ 学びに対しての意欲、目的、志向性を総合的に評価する。
調査書 履歴書 志願理由書	○ 学業成績全般についてみる。 ○ 課外活動、社会的活動等をみる。 ○ 履歴書については、これまでの経歴等を確認するための参考とする。 ○ 志願理由、動機、これまでのキャリア及び将来計画等を評価する。

② 工学部（工学科各コース共通）

面接 (口頭試問を含む)	○ 志願理由・動機、将来計画及び長所・特技・自己アピールなどの質疑をとおして、意欲や個性などを評価し、点数化する。 ○ 数学、物理の基礎学力を評価する口頭試問を行い、点数化する。
志願理由書	○ 志願理由書（志望動機、将来計画、長所・特技、免許類、自己アピール等）を総合的に評価し、点数化する。

(2) 合否判定基準

①全学部の基本的な基準

- 個別学力検査等の総合得点により，上位から順次合格者とする。
- 個別学力検査等（実技検査，小論文，面接等を含む）のいずれか1科目でも欠席又は0点の者については，不合格とする。

②学部ごとの基準

1) 国際地域創造学部 国際地域創造学科（夜間主コース）

- 小論文，面接及び提出書類と合わせて総合的に判定する。

2) 工学部（工学科各コース共通）

- 面接（口頭試問を含む），志願理由書を点数化し，総合得点で順位付けを行い，合否を判定する。

出 願 書 類 一 覧

高等学校等から取り寄せる書類	
1	調査書
2	住民票の写し【外国籍の者のみ】
インターネット出願サイトから印刷する書類	
3	出願確認票
4	宛名ラベル
本学様式指定の書類	
5	履歴書及び志願理由書
6	社会人特別入試受験承諾書

出 願 書 類 等 の 記 入 上 の 注 意

記入に当たっては、本募集要項を熟読し、以下の事項に注意して記入してください。

1. 記入は黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用してください。
2. 通称・略字等は使用せず、漢字は楷書で、数字は算用数字で正確かつ丁寧に記入してください。
3. 「※印の欄」（受験番号欄、出欠欄等）は記入しないでください。
4. 記入不備がある場合は、受理しないので注意してください。
5. インターネット出願登録を行い、入学検定料を払込した後の記載内容の変更は認めません。
6. インターネット出願登録を行い、入学検定料を払込した後に、本人及び保護者の連絡先、住所を変更した場合は、直ちに出席した各学部の学務係（表紙裏面「問い合わせ先等一覧」参照）に連絡してください。